

いきなり いわた 人

ラグビートップリーグ
ヤマハ発動機ジュビロ前監督

清宮 克幸 さん

2011年からヤマハ発動機ジュビロ監督を8年間務め、強豪チームへと育てあげた。チームを日本選手権に7度出場させ、2014年度には初優勝へ導いた。

ヤマハ発動機ジュビロ（以下、ヤマハ）を今季で退任された清宮克幸

前監督に、8年間の振り返りと9月から日本で開催されるラグビーワールドカップ2019™への思いなどを伺いました。

8年間を振り返り、どのようなことを思い、大切にしながら歩んできましたか？

セットプレーで相手を圧倒する「ヤマハスタイル」を追求し、大切にしながらやってきました。その中で、選手たちの力をいかに発揮させるかを常に考えてきました。選手たちが、それぞれの人生の中で一番輝いている時期を自分の下でプレーするので、選手というよりも自分の息子と思い接してきました。

印象に残ったことは？

振り返るといろいろな思い出がありますが、特に「ラグビー体験」や「磐田スポーツ部活」など、ラグビーの普及活動を通じて、子どもたちのラグビーを見る目が変わってきたことが印象的でした。ラグビーが市民にとって、より身近なものにできたと思うので、ヤマハにそして磐田に来て良かったです。

チームへ伝えたいメッセージは？

これまで積み上げてきたヤマハスタイルを大切にしながら、新しい要素をさらに積み上げていけば、日本のトップチームになれると思います。今後のヤマハの活躍を私も楽しみにしています。

ラグビーワールドカップの魅力は？

ラグビーの魅力は「選手」です。ラグビーが大好きでラグビーの虜になっている選手たちが、いくつになってもがむしやりにプレーする姿はきつと見た人の心に焼き付くと思います。ぜひ一生懸命プレーする選手たちを見てください。

ワールドカップで初めてラグビーを見る方もたくさんいると思うので、ラグビーの良さが伝わってほしいと思います。

今後の目標を教えてください

「自分にできることをやること、それが自分の責任」と思い、これまで取り組んできました。今後はヤマハのアドバイザーとしてチームを支えるとともに、女性と子どもに特化した総合型スポーツクラブの代表理事として、県内初のラグビー女子7人制チームの創設などに携わっていきたいと思います。子どもたちや、未来を担う人のために活動していきたいです。

市民の皆さんへ

ラグビーとサッカーの国内トップレベルのチームが両方あるまちは、めったにありません。このような環境で生まれ育ち、生活する皆さんは幸せだと思います。スポーツの楽しみ方や、スポーツによって仲間ができる喜びを知る皆さんが一体となって、ぜひラグビーをそしてスポーツ全体を盛り上げていってほしいと思います。